

- 津波避難行動のために最低限**必要な3ステップ**を**1枚紙の表裏**にとりまとめ
 - ① 事前に記入すべき基本事項
 - ② 地震・津波発生時に確認し、判断材料となる情報
 - ③ 津波対応行動の際のチェックリスト
- 小規模事業者を中心に普及予定

津波対応シート

事前に、船舶運航事業者が基本情報を記入
地震・津波発生時に、船長が情報を確認

港・船舶情報

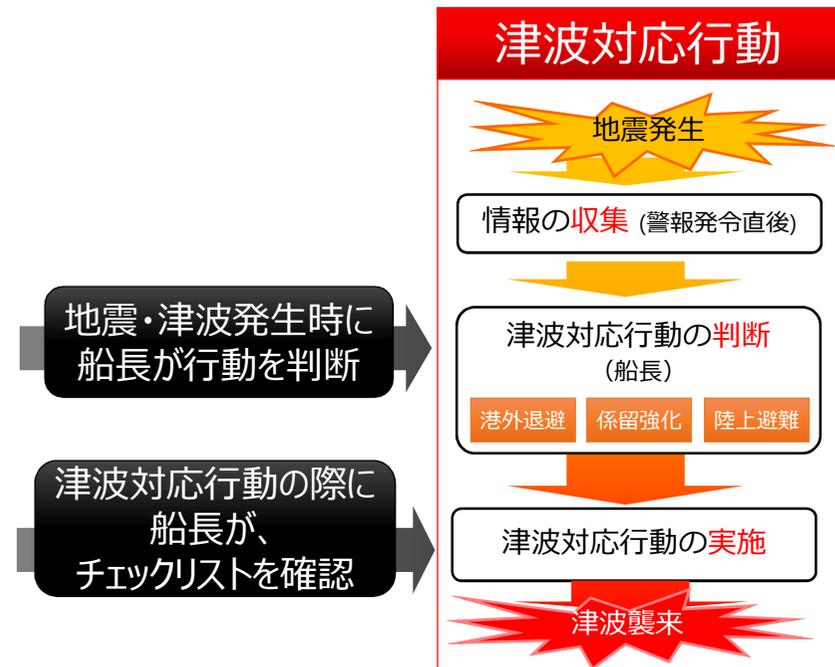
避難先情報

連絡先

津波対応
(判断目安)

チェックリスト

〔 平成28年7月公表 〕



津波対応シートの例

記入者: _____ 【 _____ 港】 貨物船用

津波対応 確認事項

港・船舶情報

港名:	着岸方法: 入船・出船
着岸岸壁:	岸壁: 耐震強化・非耐震強化
船名:	総トン数:
船種:	乗員: 人 積荷:

避難基本情報

避難海域: ()から()度()m 水深: m
 北緯: 東経: 避難海域までの到達時間: 分

陸上退避場所: 操船支援可否: タグ (要・否)

連絡先

代理店:	運航会社:
ステベ:	港長:
綱取り:	海上保安部:
タグ会社:	その他:

可能な限り、事前に津波情報を確認 想定最大津波高: m (到達時間:)

津波到達時間に応じた津波対応(判断目安)

警報レベル	津波高さ	着岸中		錨泊中	
		分以内	分以上	分以内	分以上
大津波警報	3m以上				
津波警報	1~3m				
津波注意報	1m未満				

地震・津波発生!!

地震情報				
時刻	規模	M	発生地	震度
時 分				

津波情報

大津波警報	津波警報	津波注意報
津波到達時間	津波予想高	m
分		

船長判断

↓
港外退避

↓
係留強化

↓
陸上避難

入港前にあらかじめ確認
 船舶運航事業者が事前に記入(荷主、船長等と確認)

津波対応(判断目安)

地震津波発生時に判断
 船長が判断

(表)

貨物船用

チェックリスト

(可能な限り、各作業の想定所要時間を事前に記入)

津波情報の収集手段を確保し、情報収集
(テレビ・ラジオ・VHF)

港長・港湾管理者等の
指示の有無を確認

港外退避の場合

- ① 荷役作業の中止 (分)
- ② 乗組員の招集 (分)
- ③ 離棧・出港(エンジン及びスラスタ)の準備 (分)
- ④ タグ、水先人及び綱取り支援の有無
- ⑤ 荷役設備(クレーン・ローディングアーム・蛇腹シュート等)の格納確認
- ⑥ 出港航路の状況(障害物及び他船の存在)を確認
- ⑦ 係留索の解らん、又は切断 → 出港 (分)
- ⑧ 出港後、陸上の関連部署、運航会社に連絡 緊急出港まで (分)

最新の津波情報の聴取継続
(テレビ・ラジオ・VHF)

係留強化の場合

- ① 乗組員の招集 (分)
- ② 係留索の巻き締め、増し取り/係留索ウインチのブレーキ増し締め (分)
- ③ アンカーの準備 (分)
- ④ エンジン及びスラスタの準備(索切断、漂流に備えて) (分)
- ⑤ 荷役中断等の協議、指示 (分)
- ⑥ 防水措置(全防水扉の閉鎖、海水弁の閉鎖など)の確認 (分)
- ⑦ 陸上の関連部署、運航会社に連絡・確認 係留措置完了まで (分)
- ⑧ 情報収集の継続
(港長・港湾管理者等からの助言、避難指示に対する準備)
(港外退避する場合の安全(避難)水域の確認)
(陸上退避する場合の退避先、退避経路等の確認)

最新の津波情報の聴取継続
(テレビ・ラジオ・VHF)

陸上避難の場合

- ① 乗組員の点呼・確認 (分)
- ② 退避先、退避経路、所要時間等の確認
- ③ 総員陸上避難の指示 (分)
- ④ 総員の陸上避難までの必要な船内作業 (分)
(荷役設備等の船・陸間の接続をできれば離脱しておく) 退船まで (分)

最新の津波情報の聴取継続
(テレビ・ラジオ・VHF)

漂流した場合の留意(補足)

係留対応中に船体が岸壁から離れる場合、係留索の切断、カントリークレーンやアンローダーが倒壊する恐れがあるので、乗組員は安全な場所に避難する

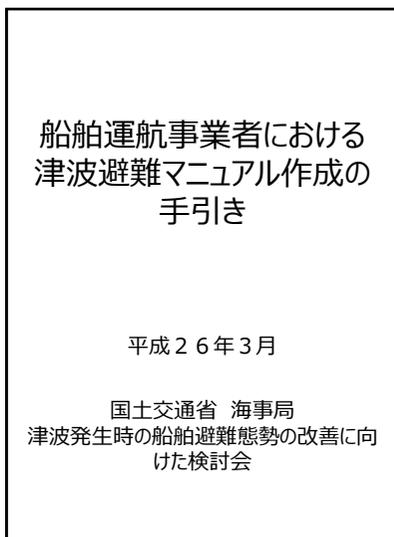
(裏)

船舶津波避難マニュアル作成の改良について



船舶津波避難マニュアル作成の手引き書

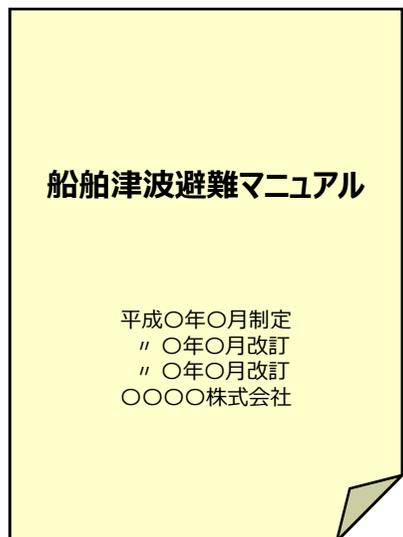
〔平成26年3月公表〕



- <特徴>
- 約90ページにわたるマニュアル作成のための手引き書
 - マニュアルに必要な情報やその入手先を網羅
 - 津波発生時の船舶の対応フロー、船長判断に必要な情報等が明示

モデル的なマニュアル (簡易マニュアル様式)

〔平成27年6月公表〕



- <特徴>
- 6ページにまとめたマニュアル様式
 - 作成にあたり、大幅に負担を軽減
 - 5つの主な項目についてコンパクトに例示

津波対応シート

〔平成28年7月公表〕

記入者: [] 〔港〕 貨物船舶

津波対応 確認事項

船種・船舶情報
 港名: [] 登岸方法: 入船・出船
 船種: [] 船名: [] 船主: [] 船主住所: []
 船種: [] 船員数: [] 乗組員: []

避難基本情報
 避難海域: () から () 度 () 分 水深 () m
 北緯: [] 東経: [] 避難海域までの到達時間: [] 分
 陸上避難場所: [] 船舶支援可否: タグ (要・否)

連絡先
 代理店: [] 連絡会社: []
 大子: [] 第一: []
 備後: [] 福上保安部: []
 タグ会社: [] その他: []

有知な限り、事前に津波情報を船主へ 想定最大津波高: () m (到達時間: [])

津波到達時間に応じた津波対応 (判断目安)

警報レベル	津波高さ	着岸中	離岸中	離泊中
大津波警報	3m以上	分以内	分以内	分以上
津波警報	1~3m			
津波注意報	1m未満			

地震・津波発生!!

地震発生時刻に判断

時刻	規模	Mj	震源地	震度
時 分				

津波情報

大津波警報	津波警報	津波注意報
津波到達時間 分	津波警報	津波注意報
	津波予想高 m	

船長判断

港外退避 係留強化 陸上避難

- <特徴>
- 1枚のシートにまとめたもの
 - 小規模事業者を中心に普及予定
 - マニュアルに必要な主要ポイントだけを整理した様式、容易に利用